

第 17 回 ARGOLF CUP in 養老

～ ヨネックスジュニアゴルフ大会 ～

大会開催日：2026 年 8 月 21 日(金曜日)
開催コース：養老カントリークラブ

ARGOLF CUP
競技委員長 渡辺 奨

〔 競技の条件 〕

- 1.ゴルフ規則
2026 年1月1日現在の(公財)日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技ローカルルールを適用する。
- 2.参加資格
小学校 1 年生～高校 3 年生。
- 3.競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
- 4.競技方法
18ホール・ストロークプレー。
本競技の参加者全員が正規ラウンドを終了できなかった場合、委員会は競技成立について別途定めるものとする。
- 5.タイの決定
順位にタイが生じた場合、18 番ホールからのマッチング・スコアカード方式によって順位を決定する。
- 6.使用クラブの規格
(a)プレーヤーがストロークを行うに使うドライバーはR&Aによって発行される最新の適合ドライバーヘッドリスト上に掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。本条件違反の罰は、失格。
例外:1998 年 12 月 31 日以前に製造されたクラブヘッドを持つドライバーはこの条件から免除される。
(b)溝とパンチマークの仕様の制限は、本競技では適用しない。
- 7.使用球の規格
ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。本条件違反の罰は、失格。
- 8.キャディ
正規のラウンド中、競技者のキャディ使用は禁止する。但し、競技委員会が小学生の部には乗用カート进行操作する者を配置する。乗用カート进行操作する者は局外者とする。
- 9.グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある(スパイクシューズは使用禁止)。
- 10.スタート時間
競技失格の罰を免除する正当な事情がないときは、競技者が自分のスタート時間後 5 分以内にプレーできる状態でスタート地点に到達したときは、遅刻の罰は最初のホールで 2 打。尚、5 分を超える遅刻に対する罰は競技失格。
- 11.移動
乗用カートを使用しての移動はできることとする。
- 12.プレーの中断と再開
サイレンと各カートへの無線放送にて中断と再開を通報するか、サイレンを使用せず本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡することとする。
注:即時中断中は、委員会が解放と宣言するまで、すべての練習施設は閉鎖となる。閉鎖されている施設で練習しているプレーヤーは参加を取り消されることがある。
- 13.スコアカードの提出
スコアリングエリア方式を採用する。
- 14.競技終了時点
本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

〔 ローカルルール 〕

- 1.アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示し、隣接するホール間の OB ゾーンを超え、隣接ホールに止まった球も OB とする。
- 2.3 番ホールの池及び 14 番ホールの左の谷は、レッドペナルティエリアとし、赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- 3.コース内の高圧線に球が当たった場合は、罰打なしに再プレーしなければならない。
- 4.修理地は青杭もしくは白線をもってその限界を標示する。
- 5.目的外のパッティンググリーン(Closed の表示のあるグリーン)及び修理地は、プレー禁止区域とする。これらの区域内に球があったりスタンスがかかったりする場合は、プレーヤーは救済エリアに球をドロップして罰なしの救済を受けなければならない。
- 6.第 1 打が OB となったときは、特設ティより第 4 打としてプレーを再開しなければならない。
- 7.3 番ホールにてレッドペナルティエリアに球が入ったときは、1 打付加して特設ティエリアに球をドロップしてプレーを再開しなければならない。
- 8.電磁誘導カート用の 2 本の人口の表面をもつ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路上にある場合は、動かせない障害物からの救済を受けなければならない。
- 9.防球ネットが動かせない障害物となる場合、その障害物の上を越えたり、中や下を通さずにニヤレストポイントを決めなければならない。
- 10.ホールとホールの間では、プレーヤーは最後にプレーをしたホールのパッティンググリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならないし、球を転がすことによって最後にプレーしたホールのパッティング面をテストしてはならない。
- 11.コースナビゲーション(距離測定器)の使用はできるが、距離のみを測定するものに限る。
※距離測定器を使用するためにプレーを不当に遅延させてはならない
※カートに搭載のナビゲーションシステムは利用できます
- 12.ジェネラルエリア内において、動物によって掘られた荒れ地は、修理地としての表示がなくても修理地として扱うことができることとする。

〔 注意事項 〕

- 1.競技の条件やローカルルールに追加・変更のあるときは、クラブハウス内に掲示し告示する。
- 2.プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合は、ペナルティを課すことがある。
- 3.ハーフラウンド終了後、後半のスタートをするまでの時間は正規のラウンド中であり、保護者や第三者からアドバイスを受けたり、練習器具を使用した場合は競技失格となります。
- 4.練習は指定練習場にて行い、打ち放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(25 球)を限度とする。
- 5.プレーヤーは健康管理上及び危険防止の上から、男女とも帽子・サンバイザーを着用すること。
- 6.プレー中の携帯電話の使用は緊急時以外は禁止する。

〔 その他 〕

- 1.クラブハウス・打球練習場・レストランは、6 時 00 分よりオープンします。
- 2.保護者の方が見学のためにコース内へ立ち入りをご希望されるときは、フロントにて所定の用紙にご記入をお願いします。但し、乗用カートのご利用はできませんので、急な上り坂・下り坂が複数箇所あることをご承知おきください。また、カート道以外は立入り禁止となりますので、併せてご承知おきください。
- 3.3・5・11・16・17 番ホールの使用グリーンは A グリーン、8 番ホールの使用グリーンは B グリーンを予定しています。(グリーンの状態により変更となることがあります)
- 4.コース内茶店は閉店としています。飲料自動販売機をマスター室前と 5 番ホールティグラウンド横に設置しています。現金のみご購入いただけます。
- 5.成績は、各クラスのスコア集計終了毎に館内放送にて発表します。
- 6.本競技は、ジュニアゴルファーの体力づくり・育成・親睦並びにゴルフ競技の普及と競技力の向上を目的として開催します。互いが不快と感じるような行動や言動を慎んでください。